

【2025年8月29日】

青木地区の酪農家・事業所で太陽光発電の普及進む ～地域一体でカーボンニュートラルを目指す～

本市では、環境省の「脱炭素先行地域」に選定されている青木地区において、市が出資する地域新電力「那須野ヶ原みらい電力株式会社」と連携し、太陽光発電設備及び蓄電池の設置を進め、地域内の脱炭素化の実現及びレジリエンス強化を目指しています。

この度、国の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、酪農家1件、事業所2件の設置が完了しました。これを機に今後も太陽光発電設備等の設置を促進することで、青木地区ゼロカーボン街区の構築を推進していきます。

1. 本事業の概要

令和4年11月、那須塩原市、那須野ヶ原みらい電力株式会社及び東京電力パワーグリッド株式会社栃木北支社の3者が共同で提案した「ミルクタウン那須塩原のチャレンジゼロカーボン～青木地区ゼロカーボン街区構築事業～」が、環境省の「脱炭素先行地域」に選定された。

本事業においては、青木地区の脱炭素化を進めるとともに、酪農業をはじめとする地域全体の災害対応能力（レジリエンス）を強化することを目指している。具体的な方法の一つとしては、太陽光発電設備と蓄電池を新たに設置する住民や事業者に対し、費用の一部を補助するもの。（国の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用）

2. 本事業の成果

(1) 地域の特性を活かした導入モデル

生乳産出額が本州第1位である本市の基幹産業、酪農に着目。電力使用量の多い酪農家に太陽光発電設備と蓄電池を導入することで、事業活動に伴うCO2排出量を大幅に削減するとともに、停電時の事業継続を可能にする。

(2) 地域全体で取り組む脱炭素化

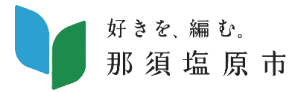
本事業は特定の事業者だけでなく、地域の事業所や一般住宅にも対象を広げ、地域全体で脱炭素化のメリットを享受することを目指している。

今回、本補助事業を活用して設備を設置した事業所のうち1件については、今年3月の那須野ヶ原みらい電力株式会社による株式会社クリーンエナジー・ソリューションズとの協定に基づくリース事業を活用したPPAモデルでの最初の導入となる。

今後も希望者を募り、導入を拡大していく。

Press Release

報道機関 各位



実際に太陽光設備等を設置した酪農家・事業所の写真



■市ホームページ

脱炭素先行地域について

<https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/soshikikarasagasu/cn/C02sakugen/15351.html>

補助金について

<https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/soshikikarasagasu/cn/simin/17467.html>

問い合わせ先
環境戦略部カーボンニュートラル課再エネ推進係
TEL : 0287-74-2603